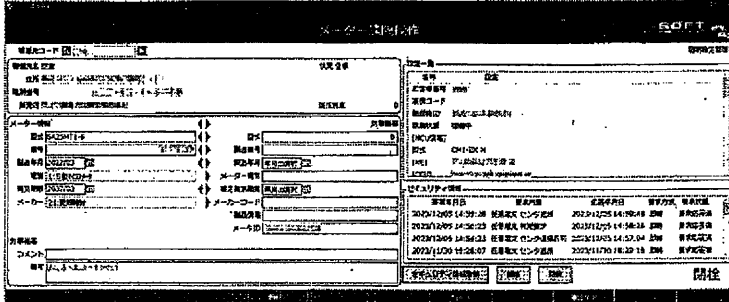


# 次世代技術を随所に アップグレード8割完了へ

## ジェイ・ソフト

ジェイ・ソフト(本社)が、埼玉県小川町、梶山昇社長が次世代技術を取



次世代技術を取り込み機能を強化した新LPガス販売管理システム「J-SOFT2.0」。メーター遠隔操作(上)とウェブ明細(左)のイメージ

取引日: 2022/5/8  
号数: 2017  
今月使用量: 20.6m<sup>3</sup>  
前月使用量: 18.9  
前月使用量: 23.8m<sup>3</sup>

■5月分ご請求合計金額  
13,897円  
(内消費税 1,263円)

- ・今月ガス料金 13,897円  
(内消費税 1,263円)  
基本料金 1,980円 従量料金 11,917円
- ・ガス料金ほか 0円  
(内消費税 0円)
- ・リース料 0円  
(内消費税 0円)

■次回領替日  
2022/5/28  
クレジット決済をご希望の場合は、クレジットからのお振込みとなります。

■未収のお知らせ  
未収金額: 0円  
※2か月連続となりましたらガスを止めさせていただきますのでご注意ください。

■お知らせ  
ほむほむ、決定点検の特典です。ご都合の良い日時をお知らせください。  
(0363000157)

年月分: 2022/04 振替日: 2022/04/28  
■領収金額  
16,637円

| 適用料金区分        | 基本料金 (円) | 従量料金 (円/m <sup>3</sup> ) | 固定料金 (円) |
|---------------|----------|--------------------------|----------|
| 0.1~5.0       | 676      | 5.1~10.0                 | 563      |
| 10.1~20.0     | 550      | 20.1~30.0                | 578      |
| 30.1~999999.9 | 473      |                          |          |



03-6300-0167

HPはこちら

能も具備している。

「J-SOFT2.0」のアップグレードが全ユーザーのほぼ半数で完了した。オンプレミス型に加え「J-SOFTクラウド」としての提供も進め、グレードアップユーザーの9割以上が従来のオンプレからクラウドに置き換わっている。同社は年内に全ユーザーの8割を目標に「J-SOFT2.0」へのアップグレードを完了させたい考えで、イニシャルコストで、ランニングコスト

毎日検針データと連動、近隣のデータから配送予定日を出し、システム連携で算出した配送予定日から配送伝票を発行する。同機能は愛知時計電機と東洋計器の2社と連携しているが、現状、LPWA端末の普及は過渡期で、従来方式と混在することから、従来の配送予測システムとの併用を提案している。

開封率の高さから顧客接点手段として注目を集めるSMS対応も、基幹システムからダイレクトに送信する仕組みを低コストで提供する。保安点検のお知らせや料金督促

金額を売りに量販店へ積極的に展開中だ。近年、大手から中小規模まで急速に普及が進むLPWA端末には、パケットとして主要メーカーへの対応を完了。愛知時計電機が提供するアイチクラウドは、J-SOFT2.0から▼メーター機器情報の変更(型式・検定期限など)、メーター設定一覧の確認、セキュリティ情報確認、開閉栓やセンター遮断などLPWAメーターの直接操作を実現している。LPWAによる配送予定画面機能は、システムから直接データを取得。顧客への連絡手段の作業で活用できる。従来のハンディターミナルからiOS端末を利用することで、大幅なコスト削減も実現する。保安点検調査や得意先照会など、出先で利用することを考慮し、徹底的な使いやすさと利便性を実現。iPadで保安点検調査項目の直接入力も可能な保安タブレットは、書きサインも入力できホストにデータ送信するだけで基幹システムに直接反映が可能だ。手書き調査票と同じイメージで入力できる簡単操作を実現している。顧客情報の照会も残高、売り上げ、請求、検針、保安情報などが先で参照できるほか、現場で撮影した写真を取り込み、メモ送信もリモートデスクトップアプリで対応できる便利機能も具備している。